

発達障害ってなに？ Q & A

Q 発達障害って病気なの？

A 発達障害は病気ではありません

現在、発達障害は脳の機能に違いがあることによるものと考えられています。発達障害は病気ではないので、治療して治るわけではありませんが、早期からの適切な支援と、周囲の理解、お子さんの発達障害の特性に合った生活リズムの整備により、地域社会で生活を送ることは十分可能になります。

Q 発達障害と診断されませんでした。何もしなくていいですか？

A 診断はされなくても実際のサポートが大切です

お子さんのできることを伸ばすためのサポートは、まず周囲の大人がその子の特性に気づくことから始まります。もし、日常生活で困っていることがあれば、お家や保育所、幼稚園等でできることを私たちと一緒に考えましょう。

Q 発達障害なのはしつけができていないから？

A お母さんのせいでも、お父さんのせいでもありません。

かつては、母子関係や養育の問題と言われた時代がありました。脳の機能に違いがあるためです。誰のせいでもありません。

Q 発達障害ってどんな種類があるの？

A 発達障害には様々な種類があります

- 言葉の遅れ
- パターン化した行動
- 対人関係・社会性の障害
- コミュニケーションの障害

広汎性発達障害

- 自閉症
- アスペルガー症候群

- 集中できない
- 多弁
- 衝動的

注意欠陥多動性障害
(ADHD)

- 言葉の遅れはない
- パターン化した行動
- 対人関係・社会性の障害、興味の偏り
- コミュニケーションの障害
- 不器用

- 「読む」「書く」「計算する」等の能力が全体的な知的発達に比べて極端に苦手

学習障害(LD)

Q 自閉症スペクトラムってなに？

A 広汎性発達障害の考え方の一つです

発達障害の考え方の中に、自閉症スペクトラムという考え方があります。これは、発達障害の特性を少なからず皆持っていて、その数が多い人が発達障害であると診断されるというものです。

発達障害と診断

多← 発達障害の特性の数 →少



診断される人、されない人の境界は曖昧なのが現実です。

したがって、診断されない人も、特性があって日常生活で難しさを感じことがあるのであれば、支援やサポートが必要です。

早くから適切な対応を家や、保育所、幼稚園などで行えばお子さんが持っているいろいろな可能性や能力を伸ばしていくれます。